



(1) 3つの学問分野

人文科学 (Humanities) は歴史、文学、宗教、哲学、コミュニケーションの学びを通して「人間」の心や行動、生活で起こることについてさまざまな観点から探求する。社会科学 (Social Sciences) は国際関係、国際政治、法学、社会学のほか、国際機関や持続可能な開発について考え、社会と個人の関係を探求。ビジネス・経済学 (Business & Economics) は、マーケティング、ミクロ経済、マクロ経済、経営戦略、国際経済などを通して、企業活動の原理や仕組みをひもとく。世界標準の授業をオールイングリッシュで受けるグローバルスタディとなる。

(2) メタバースの実装

最新鋭の機器を備えたVR (仮想空間) の演習室「Hello, World」では、大型LEDビジョンやヘッドマウントディスプレイ、フルボディスキャナーにより、メタバース空間での新しい学びを創出。世界中の人々とのミーティングやゲスト講習など、リアルとバーチャルの境界を超越した次代のコミュニケーションのかたちが、ここから生まれる。

(3) 日本語教員の不足

国内の日本語学習者数は、2019年時点で約28万人と過去最高を記録。今後も増加が見込まれる一方、日本語教師の数は約3万人で推移しており、圧倒的に不足している。質と量の向上が求められる中、日本語教員を国家資格に認定する法整備が進められることとなり、日本語教育の拡充を推進する国の姿勢を示すものとして話題になった。

(4) Super IES (Intensive English Studies) プログラム

留学先大学で専門分野を学ぶ際に必要となる英語力とアカデミックスキルを鍛えるプログラム。英語教育の分野で定評のあるノーステキサス大学、アラバマ大学など協定大学の知見を融合し、共同開発した。このプログラムを修了すれば、海外大学が設定するレベルをクリアし、学士課程の授業に対応できる。授業はすべて、協定大学の外国人教員が担当。

●24年4月、短期大学部に「未来キャリア英語学科」が誕生

英語教育と多彩な留学プログラム、そして実用的な資格の取得支援で、夢をカタチにする。資格は、秘書士、ビジネス実務士、観光実務士などが対象。2年間で確実に夢に近づく。

グローバル人材を育成する環境と教育内容



国際日本学科では、高度な英語運用能力を有し、日本語・日本文化に精通したグローバル人材を育成します。カリキュラムでは、関西外大ならではの高度な英語運用能力の修得を前提に、日本語も世界の中の諸言語の一つとして捉え、スキルを磨きます。具体的には、グローバル社会で求められる実践的な英語運用能力を身に付けるため、少人数の習熟度別クラスできめ細かな英語教育を展開。英語4技能の向上に加え、コンテンツ・ベースト・ラーニングにより、「日本語」をトピックとした英語文献講読による読解力や文章表現力、プレゼンテーションやディスカッションなどの高度な英語コミュニケーション能力を養成します。外国人材を登用する企業や教育・行政をはじめとする地域コミュニティでは、彼らが日本の就労や生活にスムーズに順応できるようサポートする人材が求められています。また、母語が日本語ではない人々に日本語を教える、専門的な知識を持つ

国際日本学科では、高度な英語運用能力を有し、日本語・日本文化に精通したグローバル人材を育成します。カリキュラムでは、関西外大ならではの高度な英語運用能力の修得を前提に、日本語も世界の中の諸言語の一つとして捉え、スキルを磨きます。具体的には、グローバル社会で求められる実践的な英語運用能力を身に付けるため、少人数の習熟度別クラスできめ細かな英語教育を展開。英語4技能の向上に加え、コンテンツ・ベースト・ラーニングにより、「日本語」をトピックとした英語文献講読による読解力や文章表現力、プレゼンテーションやディスカッションなどの高度な英語コミュニケーション能力を養成します。外国人材を登用する企業や教育・行政をはじめとする地域コミュニティでは、彼らが日本の就労や生活にスムーズに順応できるようサポートする人材が求められています。また、母語が日本語ではない人々に日本語を教える、専門的な知識を持つ

た人材が圧倒的に不足しています。国際日本学科では、今後こうした需要の拡大が見込まれる「英語×日本語×文化・社会」の教養を備えた人材の育成を目指します。グローバルな課題解決に「語学+α」の教育を重視しています。留学前は海外協定大学と共同開発した英語教育プログラム「Super IESプログラム」で、リサーチペーパーの書き方やプレゼンテーション方法など、海外大学で通用するアカデミックスキルを養っています。先進的な試みとしては、外国語学部2年生を対象とした、サービスクラスホスピタリティ業界のリーダー育成プログラムも整備しています。オンライングリッシュでビジネスをはじめ

英語はきめ細やかな少人数教育で運用能力を磨き、基本的な4技能だけでなく、思考力や表現力、リサーチ力も高めます。国際的視野を広げるための留学プログラムは、4週間から3年間まで期間も多彩。学びたい分野や留学期間を自由に設計できます。デジタル分野では、最新のスキルとリテラシーの基本を「英語で」学びます。グラフィックデザインやプログラミングなどデジタルアートの技術に触れたり、学習にメタバースを実装したり、ユニークなカリキュラムでハイブリッドなスキルを磨いていきます。デジタル領域にとどまらず、諸外国の歴史や文化など、幅広い国際教養を学び、グローバルスタンダードな感覚を養う4年間を通じて、卒業後のキャリアには多国籍企業やスタートアップ企業、総合商社などが想定されます。英語×デジタルに長けた人材の需要が世界的に高まっていく中で、活躍の場は多方面に広がっています。



1945年の創立以来、「国際人の育成」と「実学教育」の実践を柱に、教学改革に取り組んできた関西外国語大学。世界55カ国・地域の395大学に広がる留学ネットワークと先進的な教育プログラムをベースに、「外国語で学ぶ」時代を切り拓く、新しい学びを追究しています。

急激な変化を見せる世界情勢をはじめ、今日の社会は多くの課題に直面していますが、予測困難な時代であるからこそ、多様な背景を持つ人々と協働しながら、未来を創り出すことのできる人材が求められているのです。関西外大ではこれからも、「世界」という大きなステージで無限の可能性を広げ、活躍することのできるプロフェッショナルを育てていきます。

関西外国語大学

〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1 入試部 TEL 072-805-2850 <https://www.kansai.gaidai.ac.jp/>

「国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材の育成」「公正な世界観に基づき、時代と社会の要請に応えていく実学」という建学の理念のもと、1968年にはいち早く海外の大学から教員・学生を受け入れるなど、進取の気性に富み、時代の先を見据えた進化を遂げてきた関西外国語大学。今春は新たに、国際共生学部と外国語学部英語・デジタルコミュニケーション学科が誕生しました。

「国際共生学部」  
「世界の人々と協働する  
「国際共生学部」

「英語×デジタルのハイブリッド人材を育成」「外国語学部英語・デジタルコミュニケーション学科」

このうち、国際共生学部では外国人教員を中心とした国際通用性の高い専門教育と、全授業科目オールイングリッシュによる学修や、外国人留学生と日本人学生が肩を並べた共同学修を展開。高度な英語実践力、異文化理解力、主体性を基盤とする地球市民としての資質や能力を養成することで、予測困難な多文化共生時代において新たな価値を創造する人材の育成を目指します。カリキュラムでは、1年次から英

デジタル技術の活用が前提となる現代社会では、デジタルスキルは必須と言えます。今春、外国語学部に開設された英語・デジタルコミュニケーション学科では、「英語×デジタル」のスキルにフォーカスした先進のカリキュラムを展開します。

2024年春、外国語学部に新たに開設されるのが「国際日本学科」です。日本には、独自の伝統文化からマンガやアニメ、ファッションなどのポップカルチャーまで、世界に誇る「すごい」が数多く存在しています。それらを海外に広く発信するため、

学部・学科新設で時代の先へ——。「外国語で学ぶ」専門分野を通じて世界とつながり、より良い未来を築く

語力を徹底的に鍛え、2年次以降は「人文科学」「社会科学」「ビジネス・経済学」の3つの分野から幅広く履修。多角的な視点でグローバル社会の課題にアプローチします。留学生とともにプロジェクトに取り組むことで、多様な価値観に触れ、グローバル市民としての姿勢やマインドを養います。

デジタル分野では、最新のスキルとリテラシーの基本を「英語で」学びます。グラフィックデザインやプログラミングなどデジタルアートの技術に触れたり、学習にメタバースを実装したり、ユニークなカリキュラムでハイブリッドなスキルを磨いていきます。デジタル領域にとどまらず、諸外国の歴史や文化など、幅広い国際教養を学び、グローバルスタンダードな感覚を養う4年間を通じて、卒業後のキャリアには多国籍企業やスタートアップ企業、総合商社などが想定されます。英語×デジタルに長けた人材の需要が世界的に高まっていく中で、活躍の場は多方面に広がっています。